

令和8年度(2026年度)

全国学力・学習状況調査結果及び 今後の取組について

誰一人取り残さない学びの保障と児童生徒が学びの主体となる授業の充実に向けて

熊本県教育庁市町村教育局義務教育課

目 次

I 本県の学力向上に向けた取組について

- 1 「熊本の学び」の推進
- 2 重点指標及び取組

II 全国学力・学習状況調査の結果について

- 1 調査の概要
- 2 教科に関する調査結果
- 3 質問調査結果

III 今後の取組等について

- 1 学力向上検証改善サイクル
- 2 「読み解く力」で高める授業力アップデート事業
- 3 課題の改善に向けた各学校の取組
- 4 課題の改善に向けた県教育委員会の取組

I 本県の学力向上に向けた取組について

「熊本の学び」の推進

「熊本の学び推進プラン」について

令和元年12月策定

熊本の学びの【理念】

～熊本のすべての子供たちが、「学ぶ意味」を問いながら、
「能動的に学び続ける力」を身に付けることを目指します～

熊本の未来の創り手となる子供たちに期待する学び 【提言】

- 【提言 1】 ふるさと熊本に根ざし、豊かな郷土の創造と自己の向上を目指し、
能動的に学び続ける熊本の子供
- 【提言 2】 問いを発し、課題に主体的に立ち向かい、学びを深める熊本の子供
- 【提言 3】 自分の学びの姿を知り、日々たゆまず、自ら学ぶ熊本の子供

「熊本の学び推進プラン」四つの基本方針

- (1) 「教育活動の質を向上させ、学習効果の最大化を目指すカリキュラム・マネジメントの推進」
- (2) 「子供が問いを発し、課題に立ち向かい、学びを深める授業改善の推進」
- (3) 「子供と教師のための効果的な学力向上検証改善サイクルの確立」
- (4) 「家庭と連携を図りながら、子供たちの学習習慣形成を促す取組の推進」

重点指標及び取組

目標：誰一人取り残さない学びの保障と「児童生徒を学びの主体」とする授業力の向上を図る。

【次の検証(R8全学調・県学調)へ向けて、各学校で重点的に取り組むこと】

重点指標

〔R8全国学力・学習状況調査及び
R8熊本県学力・学習状況調査において検証〕

※各学校の実態に応じて指標を設定し、学力
向上検証改善サイクルシートに記入して、学
校総体や個人で取り組みましょう。

【重点指標1】児童生徒質問

授業では、課題の解決に向けて、自分で
考え、自分から取り組んでいましたか。

【重点指標2】児童生徒質問

自分の考えを発表する機会、自分の考
えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の
組立てなどを工夫して発表していましたか。

【重点指標3】児童生徒質問

授業の内容はよく分かりますか。(各教
科において)

重点取組

教科書を使いこなす

- 教科書を使って自分で学べるよう、教科書の構成と使い方を理解させ、児童生徒自身が教科書を使いこなせるようにする。
- 教科書等の本文、グラフや図など、各教科における読み方を身に付けさせる。
- 教科書等に線を引き、それを使って自分の考えをノートに書いたり周りに伝えたりさせる。等

学習用語を理解する

- 学習用語は、個人思考、対話、発表、まとめ、振り返り等で、繰り返し使わせる。等



読み解く力を高める

読み解く力

- 「①文章や図表等から必要な情報を正確に取り出し、それらを比較・関連付けて読み取り、
②その意図や背景、理由を理解・解釈・推論して③解決したり表現したりする力」
①・・・正確に読む ②・・・思考する ③・・・表現する

※R8.3.2付 教義第947号にて通知

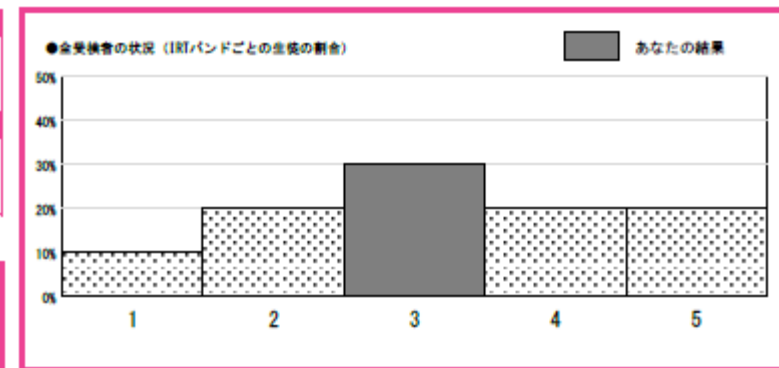
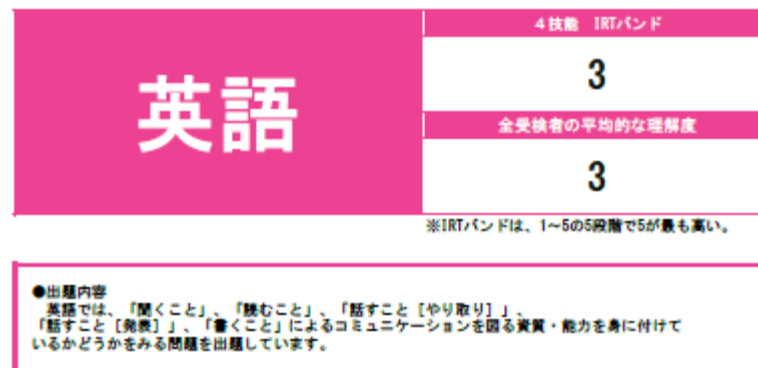
Ⅱ 全国学力・学習状況調査の結果について

調査の概要

(1)目的	義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
(2)実施日	令和8年4月20日(月)～5月29日(金)
(3)対象	・小学校、義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学部の第6学年児童 ・中学校、義務教育学校後期課程及び特別支援学校中学部の第3学年生徒
(4)内容	①児童生徒：教科調査(国語、算数・数学、英語)/質問調査(オンライン実施) ②学 校：質問調査(オンライン実施) ※英語は中学校のみ ※小学校児童生徒質問調査および中学校英語・生徒質問調査は、文部科学省 CBTシステム(MEXCBT)によるオンライン方式(CBT:Computer Based Testing)で実施
(5)本県の参加状況	・小学校 324校(約15,600人) ・中学校 163校(約15,500人) (熊本市を含む公立小中学校等)

- 中学校・英語(4技能(聞くこと・読むこと・書くこと・話すこと))の全面CBT (Computer Based Testing)化
※「話すこと」調査のみ令和5年度もCBTで実施
- 「中学校英語」個人票には、5段階のIRTバンドで表示(細かな差異にとらわれすぎることなく、個別の児童生徒の課題把握と指導改善に生かす趣旨)

【参考】



- 小学校・児童質問でのランダム方式の導入
- 結果公表は3段階
結果公表①7/16(木) 結果公表②8/3(月) 結果公表③9月以降(秋頃目途)

教科に関する調査結果

○本県の平均正答率・平均IRTスコア・平均正答数

上段:平均正答率 下段:平均正答数/問題数

学年		小学6年		中学3年		
教科区分		国語	算数	国語	数学	英語4技能 IRTスコア※
R8	本県 (公立)	59% (7.6/13問)	55% (8.7/16問)	62% (9.3/15問)	53% (8.5/16問)	478 (参考:3技能478)
	全国 (公立)	60.9% (7.9/13問)	56.4% (9.0/16問)	63.9% (9.6/15問)	57.0% (9.1/16問)	499 (参考:3技能499)

※IRT(項目反応理論:Item Response Theory)とは、児童生徒の正答・誤答が、問題の特性によるのか、児童生徒の学力によるのかを区別して分析し、児童生徒の学力スコアを推定する統計理論。

※IRTスコアとは、各設問の正誤パターンの状況等から学力を推定し、500を基準にした得点で表すもの。

※英語は、「聞くこと・読むこと・書くこと」の3技能について公表。「話すこと」を入れた4技能は後日公表。

教科に関する調査結果

【小学校】 本県の正答率

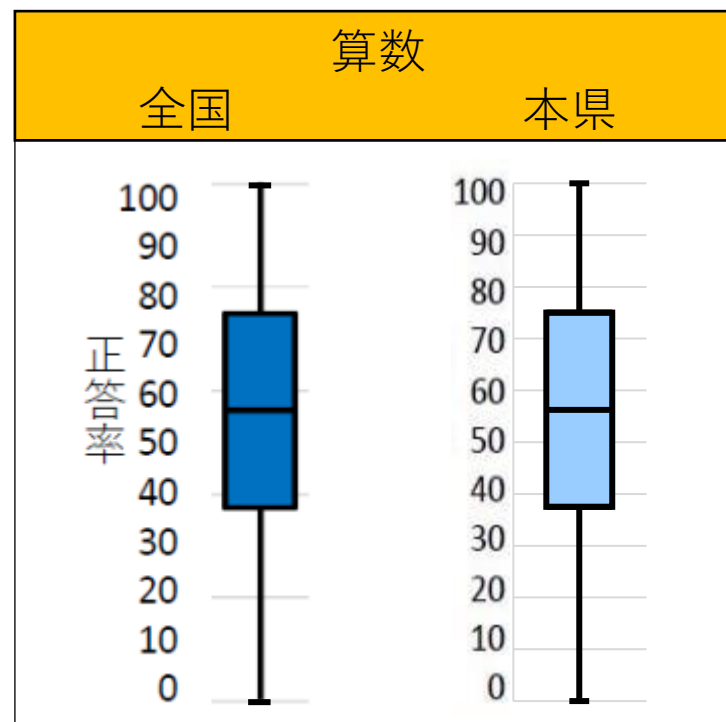
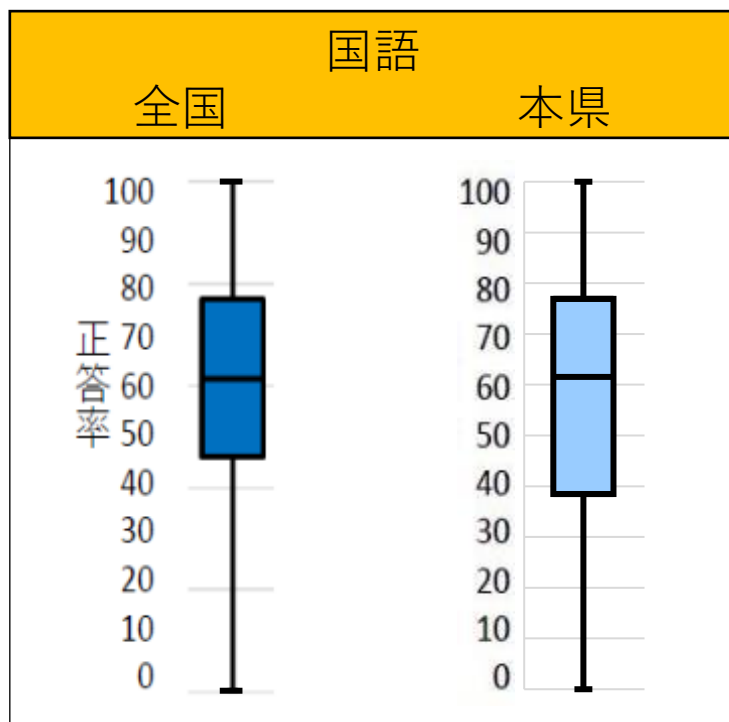
箱ひげ図



第3四分位数から、第1四分位数～第3四分位数の1.5倍の長さの中での最大値
第3四分位数（75パーセンタイル）
中央値（第2四分位数（50パーセンタイル））
第1四分位数（25パーセンタイル）
第1四分位数から、第1四分位数～第3四分位数の1.5倍の長さの中での最小値

パーセンタイル

計測値の統計的分布の上で、小さい方から数えて何%目の値は、どれくらいかという見方をする統計的表示法



○国語は、本県の方が箱の下辺に当たる25パーセンタイル(第1四分位数)が低く、算数は、全国とほぼ同じ傾向であることが分かる。

教科に関する調査結果

【中学校】

本県の正答率・IRTスコアの分布

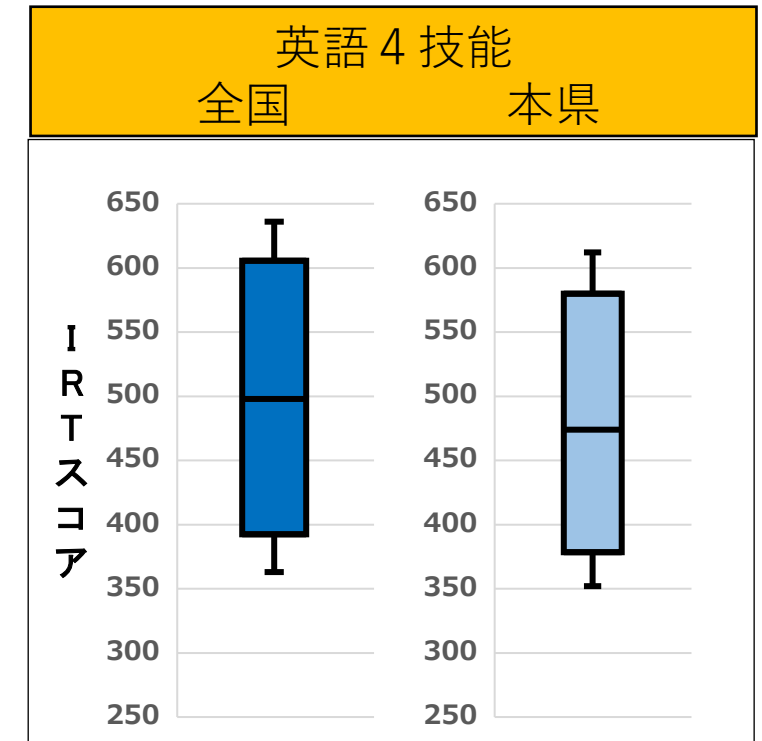
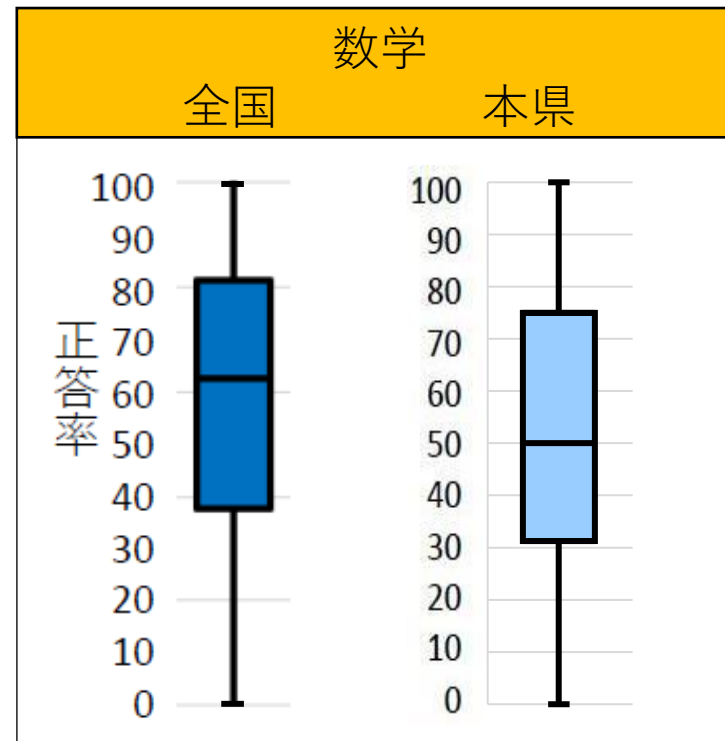
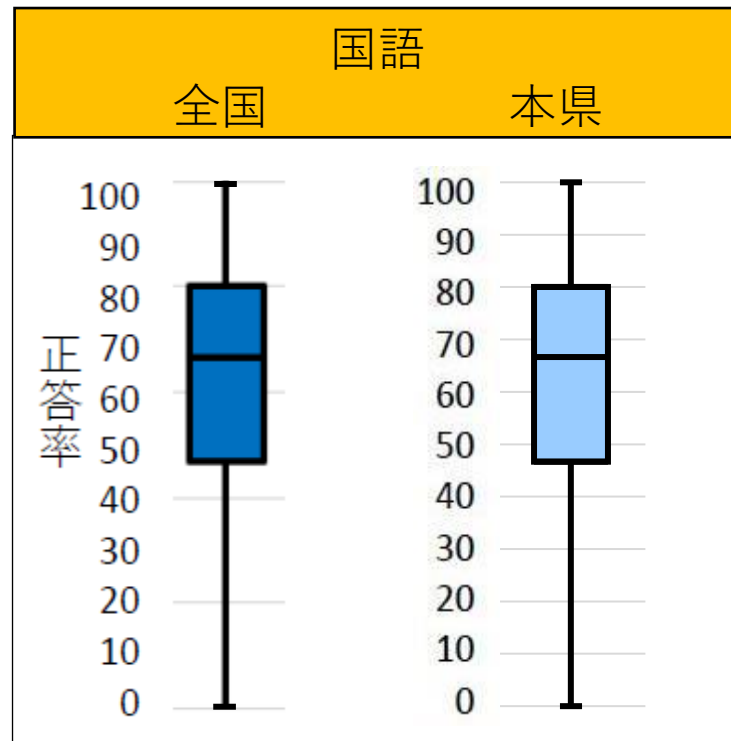
箱ひげ図



第3四分位数から、第1四分位数～第3四分位数の1.5倍の長さの中での最大値
第3四分位数（75パーセンタイル）
中央値（第2四分位数（50パーセンタイル））
第1四分位数（25パーセンタイル）
第1四分位数から、第1四分位数～第3四分位数の1.5倍の長さの中での最小値

パーセンタイル

計測値の統計的分布の上で、小さい方から数えて何%目の値は、どれくらいかという見方をする統計的表示法



〇ばらつきについては、国語は、全国とほぼ同じ傾向であるが、数学と英語では、全国の方が箱全体が高いことが分かる。

教科に関する調査結果

各教科のポイント(○成果 ●課題)

【国語】

- 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること。(小)
- 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えること。(小)
- 文脈に即して正しく漢字を書き、語句を文章の中で使うこと。(中)

【算数・数学】

- 与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ること。(小・中)
- 筋道を立てて考え、証明すること。(中)

【英語】

- 音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して書くこと。(中)
- 日常的な話題や社会的な話題について、話を聞き、概要や要点を捉えること。(中)

- 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えること。

小学校 国語2ー

「暑い夏を快適に過ごすための衣服のくふう」について、調べて書いた文章のくふうを説明したものとして最も適切なものを選択する。

- 1 調査の目的や手順、調査結果を順序立てて書いている。
 - 2 結論を最初に述べ、それを支える事例を複数取り上げて書いている。
 - 3 疑問と調べて分かったこと、次の疑問をくり返して書いている。
 - 4 複数の事例の長所と短所を比べて書いている。
- ー【花山さんの文章の一部】まで書き進めた花山さんは、読み手もいっしょに考えて読むことができる文章になっていくかを確かめています。花山さんの文章のくふうを説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【花山さんの文章の一部】

暑い夏を快適に過ごすための衣服のくふう

1 はじめに

夏休みに外出したとき、長そでの服を着ている人を見かけた。暑いときは、そでがアみじかい方がすずしいのではないかな。なぜ、長そでの服を着ているのかイふしぎに思い、暑い夏を快適に過ごすための衣服のくふうについて調べることにした。

2 どうして暑い日に長そでの服を着るのか

「生活と太陽」という本には、「日差しの強いときにはだを出して日焼けをすると、はだがひりひりしたり、水分が失われたりする。」と書かれている。また、「世界の衣服」という本には、「暑い国の中には、はだのほとんどを衣服でおおっている人たちがいる。皮ふに直しゃ日光を当てない方がすずしいのである。」と書かれている。①強い日差しが照りつけるえん天下では、はだを出しすぎないように着る物をくふうすることができそうだ。

では、すずしく過ごせる長そでの服の着方はあるのだろうか。

3 すずしく過ごせる長そでの服の着方はあるのか

「熱中しょうかん境保健マニュアル2022」には、暑さをさける衣服のくふうとして、「ゆったりした衣服にする。」「えり元をゆるめて通気する。」と書かれている。また、「夏のくらし方」という本には、「服とはだの間に風が通るようにえり元やすそをゆったりさせると、すずしくなります。」と書かれている。〈図〉のように衣服の形や着方を意識してくふうすることで、長そでの服でもすずしく快適に過ごすことができそうだ。

では、衣服の形や着方以外に、快適に過ごすくふうはあるのだろうか。



- 2 花山さんの学級では、夏を快適に過ごすためのくふうについて調べて考えたことを書き、友達と報告し合うことにしました。花山さんは、「暑い夏を快適に過ごすための衣服のくふう」について調べ、文章を書いていきます。次の【花山さんの文章の一部】をよく読んで、あとの問いに答えましょう。

教科に関する調査結果

小学校国語(書くこと)

- 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えること。

小学校
国語2ー

「暑い夏を快適に過ごすための衣服のくふう」について、調べて書いた文章のくふうを説明したものとして最も適切なものを選択する。

読み手と一緒に考えて読むことができる文章になっているか確かめる場面で、文章のくふうを説明したものとして、最も適切なものを選択する問題

正答 〔正答率〕 本県54.4% 全国57.9%	3 疑問と調べて分かったこと、次の疑問をくり返して書いている。
誤答例	1を選択し、調査の目的や手順、調査結果を順序立てて書いていると考えている。(本県 28.0% 全国 25.2%)

文章が「疑問と解決」のつながりになっていることを読み取ることなどに課題がある児童がいる。

教科に関する調査結果

小学校国語(書くこと)

●筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えること。

小学校 国語2ー

「暑い夏を快適に過ごすための衣服のくふう」について、調べて書いた文章のくふうを説明したものとして最も適切なものを選択する。

指導のポイント

- ・ 目的に応じて、ふさわしいつながりや配列を考える。
- ・ 論の進め方が異なる複数の文章を読み比べ、それぞれの効果について整理する。
- ・ 誤答についても触れ、なぜ間違いなのか確認する。

1 調査の目的や手順、調査結果を順序立てて書いている。

2 結論を最初に述べ、それを支える事例を複数取り上げて書いている。

3 疑問と調べて分かったこと、次の疑問をくり返して書いている。

4 複数の事例の長所と短所を比べて書いている。

「花山さんの文章の一部」まで書き進めた花山さんは、読み手もいっしょに考えて読むことができる文章になっているかどうか確かめています。花山さんの文章のくふうを説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

疑問
調べたこと(引用)
分かったこと
疑問
目的
調べたこと(引用)
分かったこと
疑問

【花山さんの文章の一部】

暑い夏を快適に過ごすための衣服のくふう

1 はじめに
夏休みに外出したとき、長そでの服を着ている人を見かけた。暑いときは、そでがふみかい方がすずしいのではないかな。なぜ、長そでの服を着ているのかふしぎに思い、暑い夏を快適に過ごすための衣服のくふうについて調べることにした。

2 どうして暑い日に長そでの服を着るのか
「生活と太陽」という本には、「日差しの強いときにはだを出して日焼けをすると、はだがひりひりしたり、水分が失われたりする。」と書かれている。また、「世界の衣服」という本には、「暑い国の中には、はだのほとんどを衣服でおおっている人たちがいる。皮ふに直しゃ日光を当てない方がすずしいのである。」と書かれている。①強い日差しが照りつけるえん天下では、はだを出しすぎないように着る物をくふうすることができそう。では、すずしく過ごせる長そでの服の着方はあるのだろうか。

3 すずしく過ごせる長そでの服の着方はあるのか
「熱中しょうかん境保健マニュアル2022」には、暑さをさける衣服のくふうとして、「ゆったりした衣服にする。」「えり元をゆるめて通気する。」と書かれている。また、「夏のくらし方」という本には、「服とはだの間に風が通るようにえり元やすそをゆったりさせると、すずしくなります。」と書かれている。②図のように衣服の形や着方を意識してくふうすることで、長そでの服でもすずしく快適に過ごすことができそう。では、衣服の形や着方以外に、快適に過ごすくふうはあるのだろうか。



2 花山さんの学級では、夏を快適に過ごすためのくふうについて調べて考えたことを書き、友達と報告し合うことにしました。花山さんは、「暑い夏を快適に過ごすための衣服のくふう」について調べ、文章を書いていきます。次の「花山さんの文章の一部」をよく読んで、あとの問いに答えましょう。

指導のポイント

- ・ 文章の構成や展開を読み取る際は、文末表現等に着目できるようにする。

教科に関する調査結果

中学校国語(言葉の特徴や使い方に関する事項)

- 文脈に即して正しく漢字を書き、語句を文章の中で使うこと。

中学校 国語3ー

文脈に即して正しく漢字を書き、語句を文章の中で使うことができるかどうかをみる。

□る
必要な物を入れて、集める。
「きのこを□る」

取る
持つ。握る。得る。除く。
「手に取って見る」
「免許を取る」

捕る
つかまえる。
「魚を捕る」
「外野フライを捕る」

撮る
カメラなどで写す。
「写真を撮る」
「記録映画を撮る」

【文書作成ソフトに表示された意味と用例】

何をして遊ぶか多数決をとる子どもたち、剣い主が投げ上げたボールを落とさずにとる人、遠く美しい山並みをとる人。

【石井さんが書き加える一文】

一石井さんは、「石井さんが書いている随筆」の<のところに、一文を書き加えようとしています。次の「石井さんが書き加える一文」と「文書作成ソフトに表示された意味と用例」を読んで、あとの問いに答えなさい。

- 【石井さんが書いている随筆】
- ③ 石井さんは、国語の時間に、文書作成ソフトを使って随筆を書いています。次の「石井さんが書いている随筆」を読んで、あとの問いに答えなさい。①から⑤は、段落の番号を表します。
- ① 私には趣味がある。休日になると、私は自転車のハンドルを握りしめ、目的地へ向かう。そして、その日の気持ちに合った景色を見つけては、スケッチブックに写しとる。私の趣味は絵を描くことだ。雑草であるスケッチブックは、今使っているもので四目目になる。今までに描いた絵を見返すと、その時々私の気持ちや印象が表れてくれる。これも絵を描く楽しみの一つだ。
- ② 三月のある日曜日、その日は、朝から雨が重く、朝食をとっても元気が出なかった。それでも、私は自転車で十五分の大きな公園に向かった。しかし、そんな日に限って、強い向かい風が私に吹き付け、坂のない平坦な道のりが、とても長く感じられる。何度も引き返そうかと思ったが、なんとか公園にたどり着いた。
- ③ 休日を通す人々で公園はにぎわっていた。そんな姿を見ると、絵を描こうという気持ちが自然とわいてきた。私はベンチに腰掛け、鉛筆を走らせる。公園で休日を楽しむ人々の姿をスケッチブックに写しとった。
- ④ 帰りは、進む方向が変わり、私を苦しめたあの向かい風が追い風になった。風が私の背中を押して、自転車はぐんぐん進んでいく。私の気持ちもどんどん明るくなって、ベダルをこいだ。道の途中、横風や向かい風になるときもあるが、気にならなかった。「もう一枚描いてから帰ろうかな。」家の近所小さな公園で自転車を止めた。
- ⑤ 同じ風でも、自分の向き合い方が変わると感じ方も変わることを知った。どんなことも自分次第なのだ。この日描いた二枚の絵には、そんな私の気持ちが表れている。

(2)

【文書作成ソフトに表示された意味と用例】を参考にし、

【石井さんが書き加える一文】の「線部アとイの正しい漢字の組み合わせとして最も適切なものを、次の1から3までの中から一つ選びなさい。

- | | |
|--------|------|
| 1 ア 捕る | イ 撮る |
| 2 ア 握る | イ 取る |
| 3 ア 取る | イ 捕る |

(1)

【石井さんが書き加える一文】の「多数決をとる」と「文書作成ソフトに表示された意味と用例」の「□る」の「線部」には同じ漢字が入ります。「多数決をとる」の「線部」のひらがなを漢字に直し、楷書で正しい漢字に書きなさい。

教科に関する調査結果

中学校国語(言葉の特徴や使い方に関する事項)

- 文脈に即して正しく漢字を書き、語句を文章の中で使うこと。

中学校
国語3ー

文脈に即して正しく漢字を書き、語句や文章の中で使うことができるかどうかをみる。

文書作成ソフトに表示された意味と用例を参考にして、漢字を書き、漢字の組合せとして適切なものを選択する(とる)問題

正答 〔正答率〕 本県36.4% 全国39.8%	次の条件を満たして解答している。 ①(1)について、「採(とる)」と書いている。 ②(2)について、1(ア 捕る イ 撮る)を選んでいる。
誤答例	誤答1 「採る」は正しく書いて、正しい組合せ(「捕る」及び「撮る」)を選んでいない。 本県0.8% 全国0.9% 誤答2 正しい組合せ(「捕る」及び「撮る」)を選んでいて、「採る」を正しく書けていない。 本県53.2% 全国49.9% 無解答 本県0.2% 全国0.3%

- ・漢字の組合せとして適切なものを選ぶことより、漢字を正しく書くことに課題がある。
 - ・正しい組合せを答えられているのも半数程度。
 - ・「文脈に即して正しく漢字を書き、語句を文章の中で使うこと」は継続した課題と言える。
- ※類似問題における全国平均との差 R4(－1.9)R5(－2.9)R6(－2.6)R7(－5.4)R8(－3.4)

中学校国語(言葉の特徴や使い方に関する事項)

●文脈に即して正しく漢字を書き、語句を文章の中で使うこと。

文脈に即して正しく漢字を書き、語句を文章の中で使うことができるかどうかをみる。

○漢字を書くことも、語句を使うことも、文脈の理解が伴って初めて正答できる。

【文書作成ソフトに表示された意味と用例】

問われている「とる」の主語が直後にある

採

- ・ 子供たちが
- ・ 多数決を採る
- ・ 犬がボールを捕る
- ・ 人が山並みを撮る

「石井さんが書き加える一文」

「石井さんは、『石井さんが書いている随筆』の〳〵のところに、一文を書き加えようとしています。次の「石井さんが書き加える一文」と「文書作成ソフトに表示された意味と用例」を読んで、あとの問いに答えなさい。

石井さんは、園遊の時間、文書作成ソフトを使って随筆を書いています。次の「石井さんが書いている随筆」を読んで、あなたの問いに答えなさい。(1)から(4)は、段落の番号を表します。

石井さんが書いている随筆

① 私には趣味がある。休日になると、私は自転車のハンドルを握りしめ、目的地へ向かう。そして、その日の気持ちに合った景色を見つけては、スケッチブックに写し取る。私の趣味は絵を描くことだ。相伴であるスケッチブックは、今使っているもので四冊目になる。今までに描いた絵を見返すと、その時々私の気持ちが相伴が教えてくれる。これも絵を描く楽しみの一つだ。

② 三月のある日曜日。その日は、朝から雨が重くて、朝食をとっても元気が出なかった。それでも、私は自転車で十五分の大きな公園に向かった。しかし、そんな日に限って、強い向かい風が私に吹き付ける。坂のない平坦な道のりが、とても長く感じられる。何度も引き返そうかと思つたが、なんとか公園にたどり着いた。

③ 休日を通く人々で公園はにぎわっていた。そんな姿を見ると、絵を描こうという気持ちが自然とわいてきた。私はベンチに腰掛け、鉛筆を走らせる。公園で休日を楽しむ人々の姿をスケッチブックに写しとった。

④ 帰りには、進む方向が変わり、私を苦しめたあの向かい風が追い風になった。風が私の背中を押して、自転車はぐんぐん進んでいく。私の気持ちもどんどん明るくなって、ペダルをこいだ。道の途中、横風や向かい風になるときは、ペダルをこいた。気がなくなかった。「もう、疲れているから帰ろうかな」。家の近所の小さな公園で自転車を止めた。

⑤ 同じ風でも、自分の向き合い方が変わると感じ方も変わることを知った。どんなことも自分次第なのだ。この日描いた二枚の絵には、そんな私の気持ちが出てくる。

教科に関する調査結果

小学校算数(データの活用)

●目的に応じて表やグラフを読み取り、見出したことを表現すること。

小学校 算数4(3)

二次元の表から、条件に合う数を読み取ることができるかどうかをみる。

(3) さくらさんたちは、前半と後半のあやとりやかるたに参加する1年生の人数を下の表にまとめました。

前半と後半の遊びごとの人数 (人)				
		後半		合計
		あやとり	かるた	
前半	あやとり	4	9	13
	かるた	8	7	15
合計		12	16	28

さくらさんたちは、あやとりに参加する1年生にひもをわたします。
わたすひもの本数を知るために、表からあやとりに参加する人数を調べると、次のことがわかります。

前半にあやとりに参加する人数は 人です。

前半はかるたに参加し、後半はあやとりに参加する人数は 人です。

上のア、イに入る数を、それぞれ書きましょう。

教科に関する調査結果

小学校算数(データの活用)

- 目的に応じて表やグラフを読み取り、見出したことを表現すること。

小学校 算数4(3)

二次元の表から、条件に合う数を読み取ることができるかどうかをみる。

二次元の表から、前半にあやとりに参加する人数と、前半はカルタに参加し、後半はあやとりに参加する人数を書く問題

正答 〔正答率〕 本県14.5% 全国17.9%	㊦13、㊩8 と解答している。
誤答例	㊦13、㊩8、9以外を解答している(本県24.3% 全国24.1%) ㊦4又は9、㊩8と解答している(本県22.6% 全国20.0%)

二次元の表の2つの観点を捉え、各欄の意味を理解することに課題がある児童がいる。

教科に関する調査結果

小学校算数(データの活用)

●目的に応じて表やグラフを読み取り、見出したことを表現すること。



□と□と□は、それぞれどのような人を表していますか。

前半と後半の遊びごとの人数

(人)

		後半	
前半	あやとり	4	
	かるた	8	15
	合計	12	28

線で囲んだり色を塗ったりするなど、視覚的に整理しやすくする活動を取り入れ、誰一人取り残さない手立てを心がけましょう。



□は、前半はかるたで後半はあやとりに参加する人です。

□は、前半はかるたで後半もかるたに参加する人で、□は・・・



- 目的に応じて表やグラフを読み取り、見出したことを表現すること。

中学校 数学7(1)

与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができるかどうかをみる。

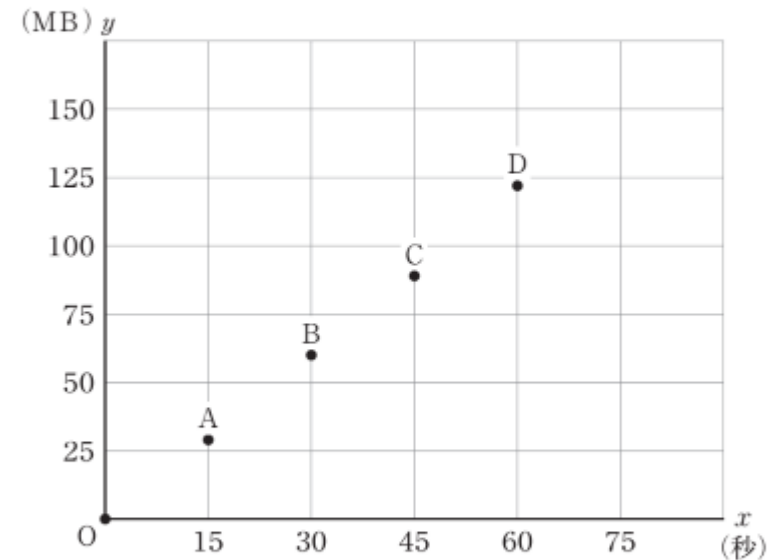
7 光希さんのクラスでは、クラス紹介の動画を撮影することになりました。撮影する動画のデータ量は1000 MBまでにすることになっています。

そこで、動画の時間によってデータ量がどのように変わるかを調べるために、同じ撮り方で時間だけを変えて動画を撮影し、動画の時間とそのデータ量を記録しました。そして、動画の時間が x 秒のときのデータ量を y MBとして、次のように表にまとめ、下のグラフに表しました。



調べた結果

x (秒)	0	15	30	45	60
y (MB)	0	29	60	89	122



次の(1)、(2)の各問いに答えなさい。

- (1) 調べた結果の表をみて、グラフの点Cの座標を書きなさい。

- 目的に応じて表やグラフを読み取り、見出したことを表現すること。

中学校
数学7(1)

与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができるかどうかをみる

動画の時間とデータ量の関係を表すグラフにおいて、点Cの座標を書く問題

正答 〔正答率〕 本県71.6% 全国75.2%	(45,89)と解答している。
誤答例	(45, □)※□は89以外の数もしくはは無解答(本県7.9%、全国7.1%) (89, 45)(本県3.0%、全国2.8%)

- ・与えられた表やグラフから、 x 座標のみ適切に読み取っている。
- ・表やグラフから読み取ることができる情報を結び付けられていない。

教科に関する調査結果

中学校数学(関数)

- 目的に応じて表やグラフを読み取り、見出したことを表現すること。

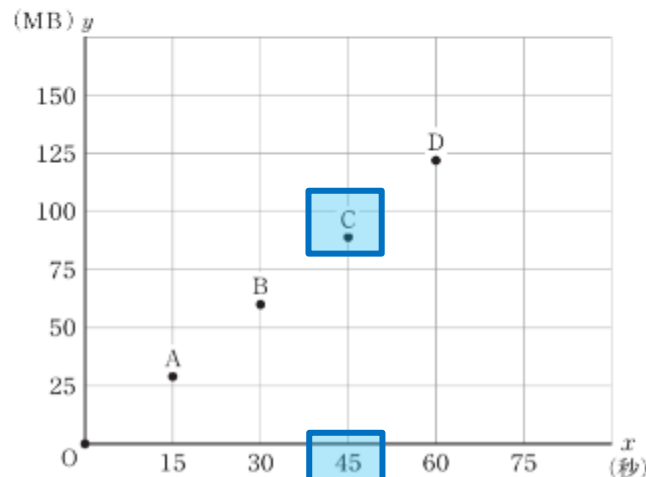
7 光希さんのクラスでは、クラス紹介の動画を撮影することになりました。撮影する動画のデータ量は1000 MBまでにすることになっています。

そこで、動画の時間によってデータ量がどのように変わるかを調べるために、同じ撮り方で時間だけを変えて動画を撮影し、動画の時間とそのデータ量を記録しました。そして、動画の時間が x 秒のときのデータ量を y MBとして、次のように表にまとめ、下のグラフに表しました。



調べた結果

x (秒)	0	15	30	45	60
y (MB)	0	29	60	89	122



この表とグラフはどのような関係を表しているのでしょうか。



動画の時間とそのデータ量の関係を表しています。
(動画の時間が x 秒の時のデータ量を y MBとしたときの2つの関係を表しています)



点Cの座標は何ですか。



x 座標は45と読み取れるけど、 y 座標は読み取れません。



グラフからは分からないけど、表から座標で表すと(45, 89)と分かりますよ。



つまり、動画の時間が45秒の時のデータ量は89 MBということですね。

教科に関する調査結果

中学校英語(書くこと)

- 音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して書くこと。

中学校
英語11①②

音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかをみる。

11

留学生のメイ(Mei)に昨日の出来事について質問し、分かったことを下の【表】にまとめました。【表】を見て、例を参考にしながら、①メイが行った場所、②メイがしたことを、それぞれ英文1文で書きなさい。

【表】

例	メイが起きた時刻	7 時(seven)
①	メイが行った場所	公園(the park)
②	メイがしたこと	テニス(tennis)

<解答欄> ※半角で入力してください

例	Mei got up at seven.
①	
②	

教科に関する調査結果

中学校英語(書くこと)

●音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して書くこと。

中学校
英語11①②

音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかどうかをみる。

与えられた情報に基づいて、留学生の昨日の出来事を説明する英文を書く問題

① メイが行った場所 公園(the park)

② メイがしたこと テニス(tennis)

①	正答 〔正答率〕 本県53.5% 全国58.9%	Mei went to the park. She went to the park.	②	正答 〔正答率〕 本県46.6% 全国52.7%	Mei played tennis. She played tennis.
	誤答例	Mei goes to the park. Go to the park is Mei.		誤答例	Mei plays tennis. Mei is playing tennis.

「昨日の出来事」という問題文から過去の表現を用いることを理解できていない。
また、過去形の文法・文型の定着に課題が見られる。

教科に関する調査結果

中学校英語(書くこと)

●音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を活用して書くこと。

💡 日頃の授業で「正確に書く力」を育成するための授業例

言語活動の設定 「お互いのことをよく知るために、週末の出来事を伝え合おう」

What did you do last weekend?



I go to Fukuoka and ...

週末の話だからgoは…? **went**だね。



中間指導で、過去の出来事＝過去形をおさえ、文法事項を確認

適用問題で定着を確認 まとめや振り返りの場面で



R8年度の全学調にこんな問題が出ていたよ。

いつの話ですか? 使う動詞は?

再び言語活動へ

- ・「週末の出来事」について話したことを書く。
- ・次時で友達が書いた「週末の出来事」の英文を読み合う。
- ・「昨日の出来事」に話題を変えて、伝え合う。

場面が変わっても活用できるか、文法事項が身に付いているかを「見取る」

留学生のメイ(Mei)の「**昨日の出来事**」について質問し、分かったことを下の【表】にまとめました。

【表】を見て、例を参考にしながら、①メイが行った場所、②メイがしたことを、それぞれ英文1文で書きなさい。

【表】

例	メイが起きた時刻	7 時(seven)
①	メイが行った場所	公園(the park)
②	メイがしたこと	テニス(tennis)

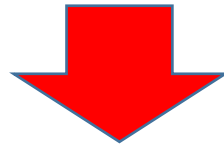
<解答欄> ※半角で入力してください

例 Mei got up at seven.

①

②

問題や資料を「読み解く力」に引き続き課題



「読み解く力」を意識した授業改善が必要

【参考】「読み解く力」に関して

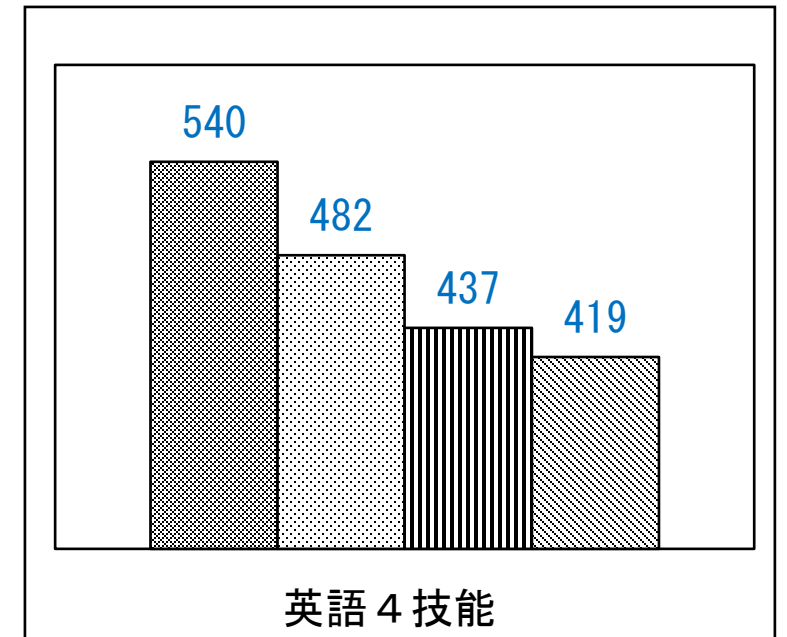
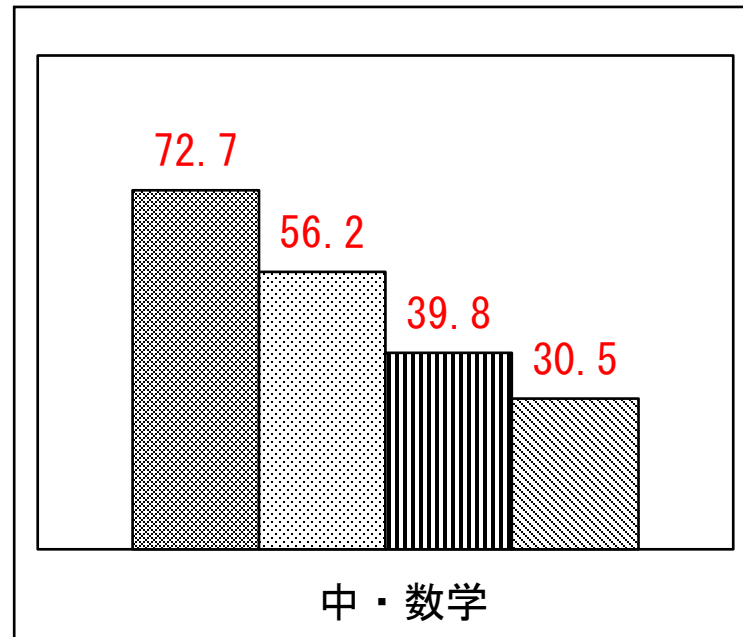
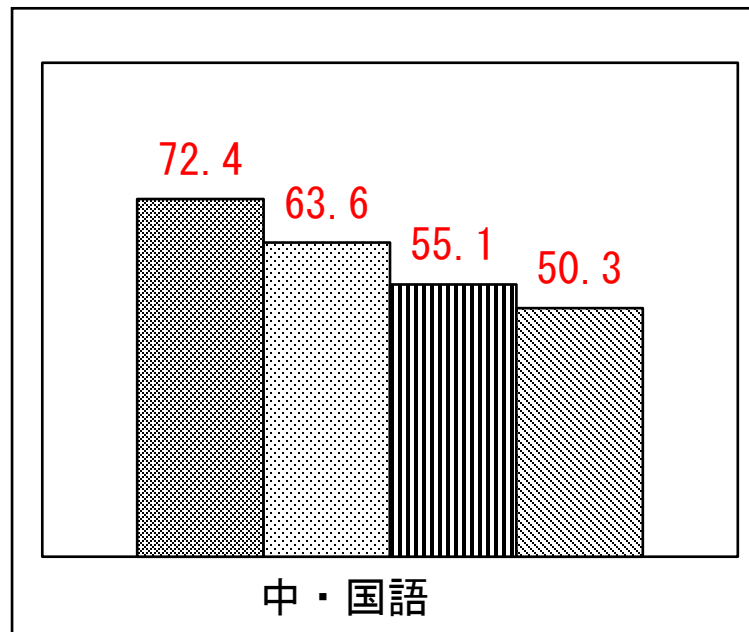
R8教科用図書選定審議会 委員の皆様の御意見より

- ワークシートが多用され、教科書を活用できていない状況が小中学校で見受けられる。授業のまとめなどで教科書に返る活動がなされていない場面も多く、教師が教科書を使いこなす能力が必要ではないか。
- 教師自身が教科書を分析し、本質的な教材研究の大切さを再認識する必要がある。教材研究が方法論に陥ることなく、教科書の位置付けを改めて確認し「読み解く力」を視点とした授業改善に取り組む必要があるのではないか。

「読み解く力」に関する状況〔質問調査と学力のクロス分析〕

文字式を用いた説明や図形の証明を読んで、かかれていることを理解することができますか

※数値は、**選択肢毎の平均正答率**・**平均IRTスコア**

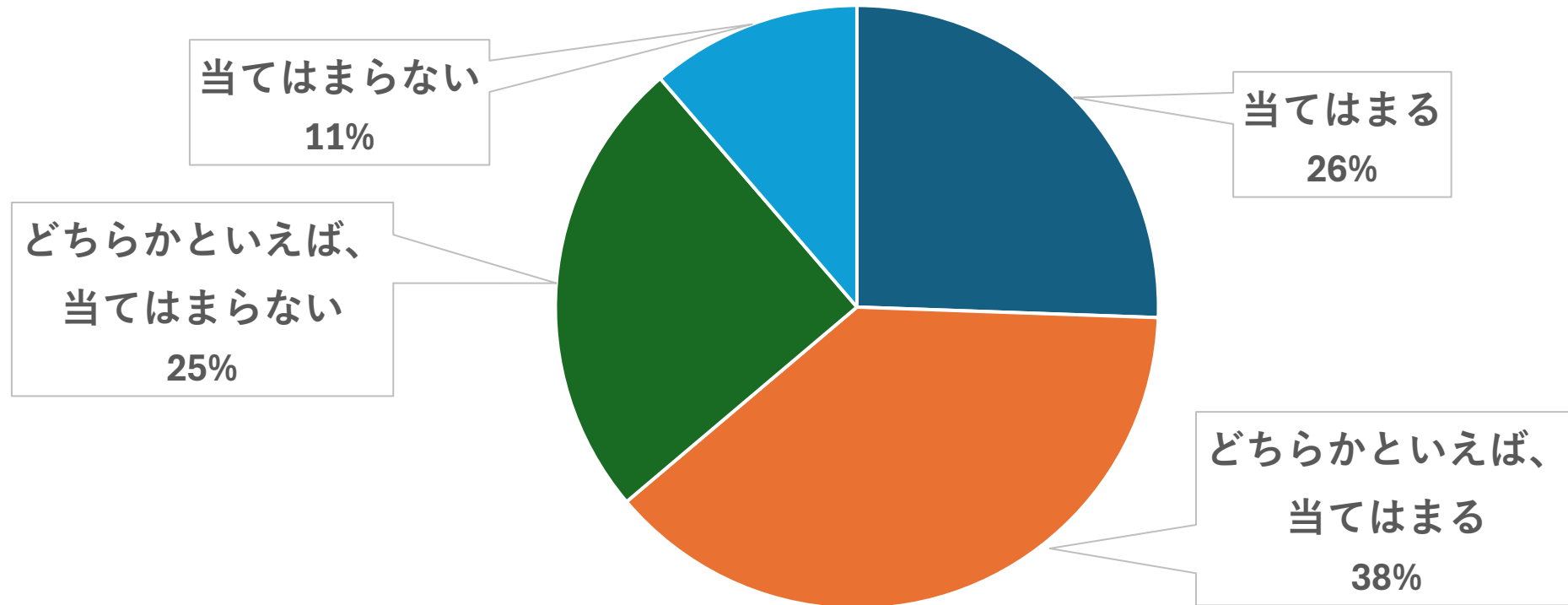


■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない

○「文字式を用いた説明や図形の証明を読んで、かかれていることを理解している」と考える生徒ほど、各教科の正答率が高いことが分かる。

「読み解く力」に関する状況

文字式を用いた説明や図形の証明を読んで、かかれていることを理解することができますか



■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない

○本県では、「当てはまる」と考える生徒の割合が高くなるよう授業の改善を図ることが大切である。

重点指標について

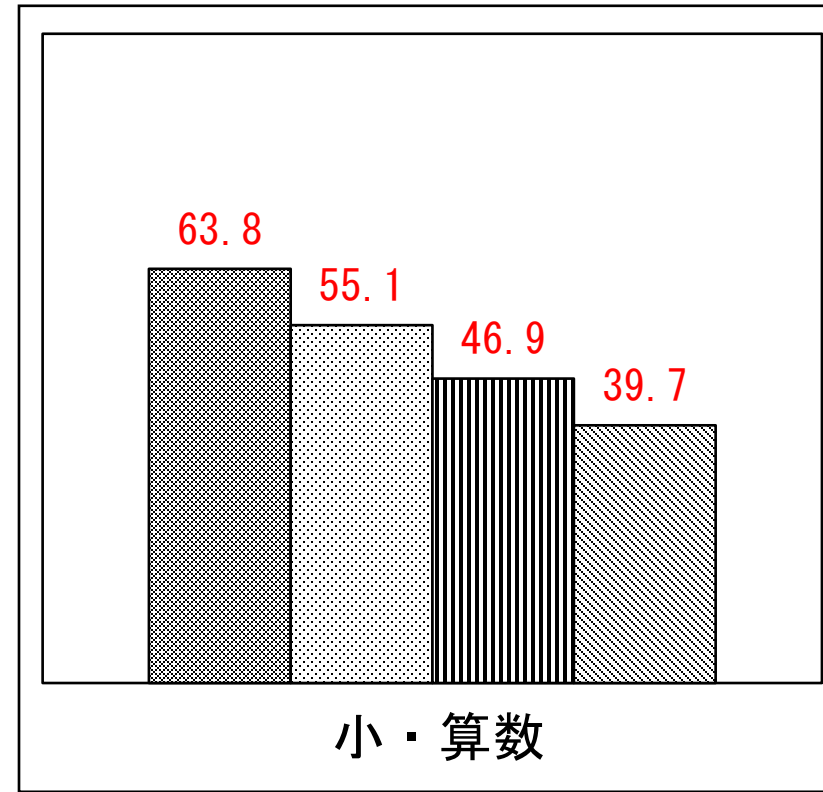
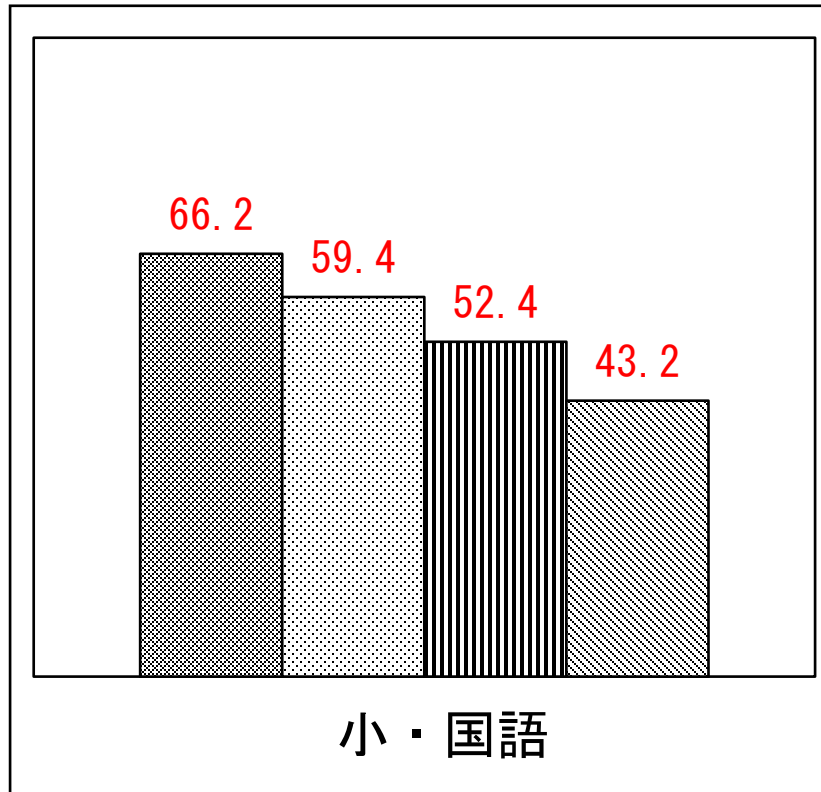
		質 問 事 項	小学校		中学校	
			本県	全国	本県	全国
児童生徒	主体的・対話的で深い学び	【重点指標1】 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか (「当てはまる」+「どちらかといえば、当てはまる」の割合)	74.5% (-3.1)	77.6%	73.5% (-5.3)	78.8%
		【重点指標2】 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか (「発表していた」+「どちらかといえば、発表していた」の割合)	59.2% (-7.2)	66.4%	53.4% (-12.1)	65.5%
	授業の理解度	【重点指標3】 国語の授業の内容はよく分かりますか (「当てはまる」+「どちらかといえば、当てはまる」の割合)	82.7% (+1.2)	81.5%	73.6% (-3.2)	76.8%
		算数(数学)の授業の内容はよく分かりますか (「当てはまる」+「どちらかといえば、当てはまる」の割合)	77.4% (-0.1)	77.5%	69.3% (-4.9)	74.2%
		英語の授業の内容はよく分かりますか (「当てはまる」+「どちらかといえば、当てはまる」の割合)	調査なし	調査なし	56.8% (-7.4)	64.2%

主体的・対話的で深い学び 重点指標①

〔質問調査と学力のクロス分析〕

5年生までの授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか

※数値は、選択肢毎の平均正答率



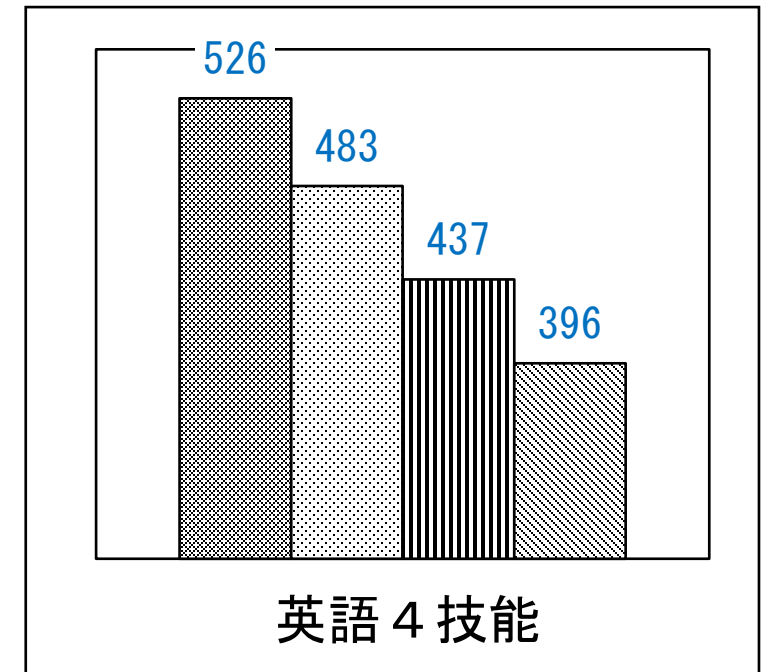
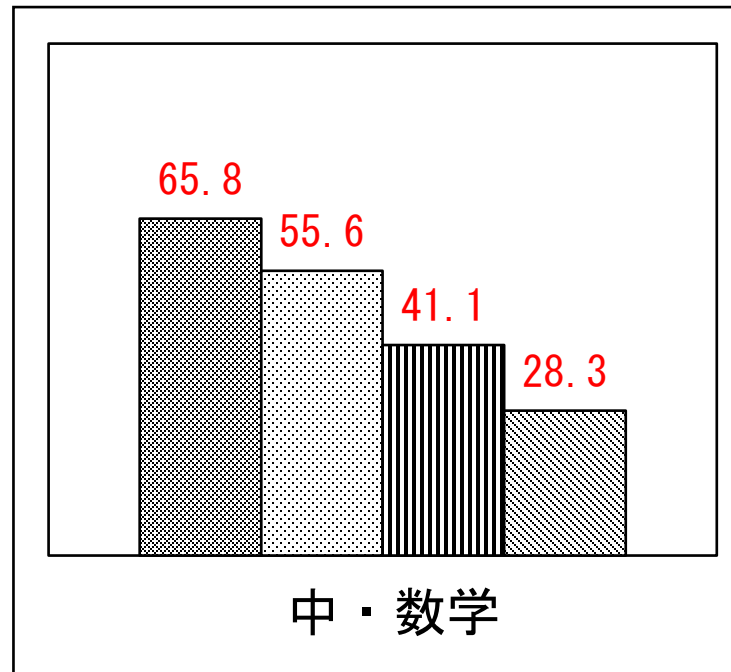
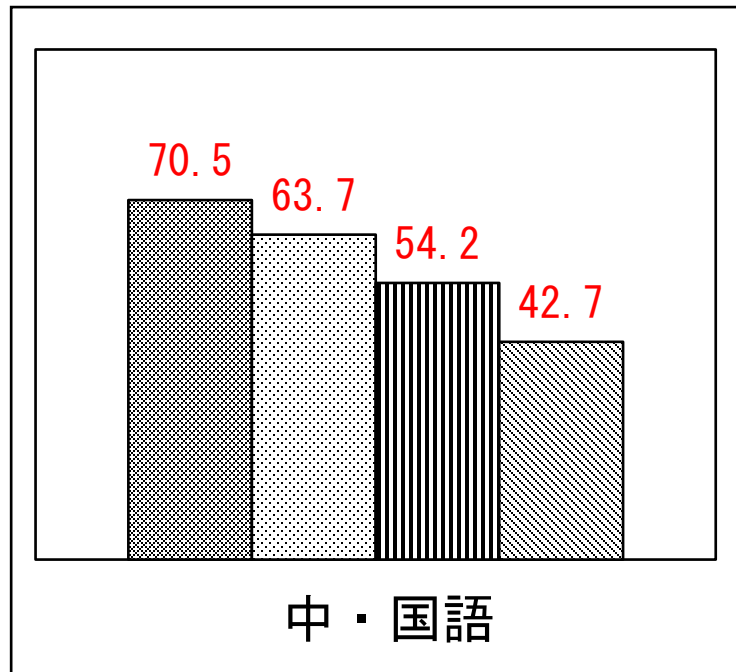
当てはまる
 どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない
 当てはまらない

主体的・対話的で深い学び 重点指標①

〔質問調査と学力のクロス分析〕

1、2年生までの授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか

※数値は、選択肢毎の平均正答率（国・数）・平均IRTスコア（英）



当てはまる
 どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない
 当てはまらない

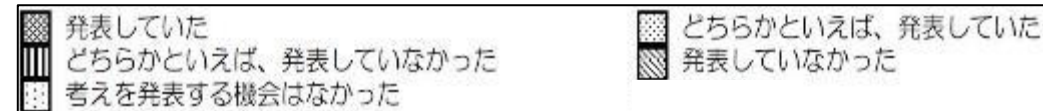
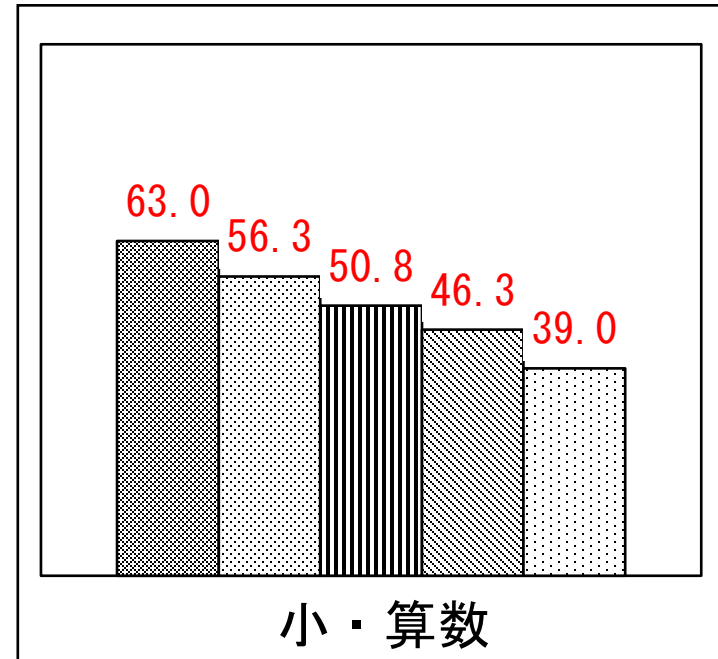
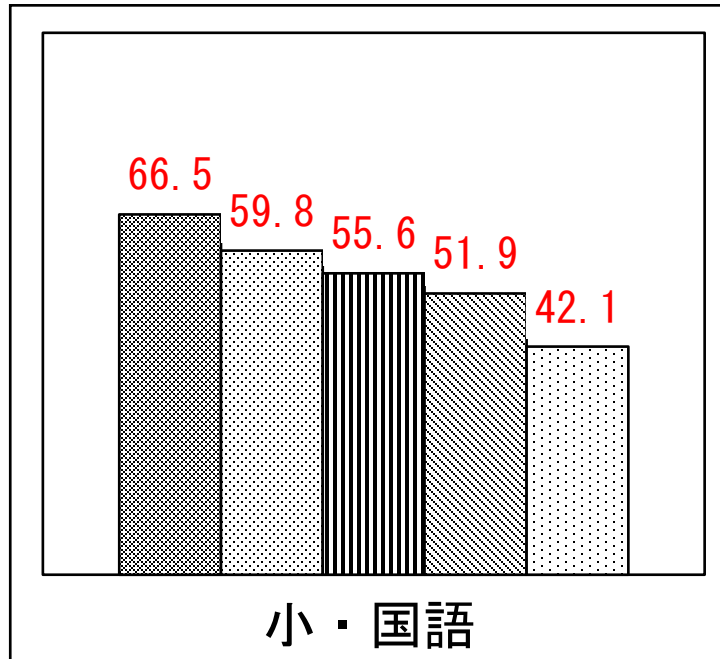
○主体的・対話的で深い学びに取り組んだと考える児童生徒ほど、各教科の正答率が高いことが分かる。

主体的・対話的で深い学び 重点指標②

〔質問調査と学力のクロス分析〕

5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか

※数値は、選択肢毎の平均正答率

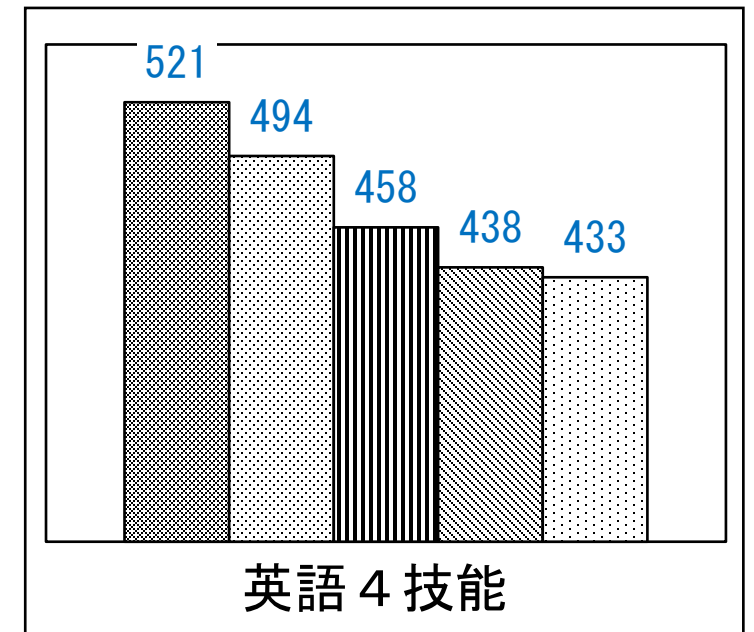
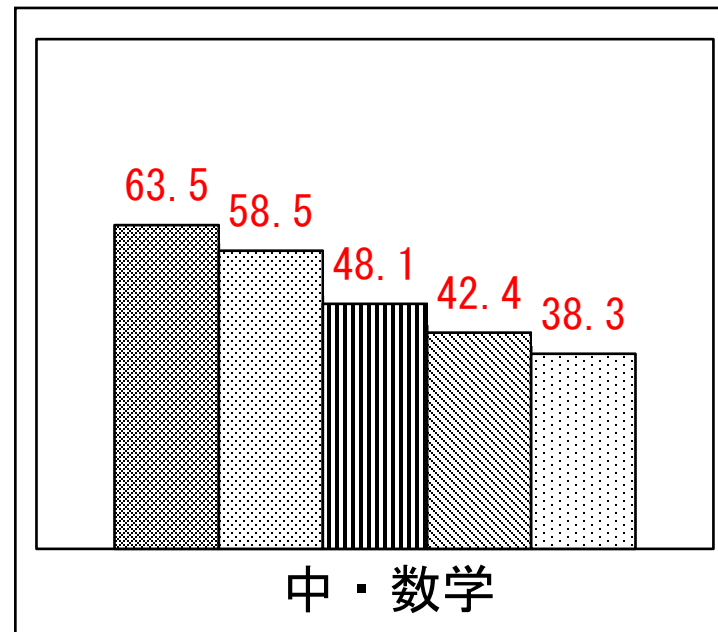
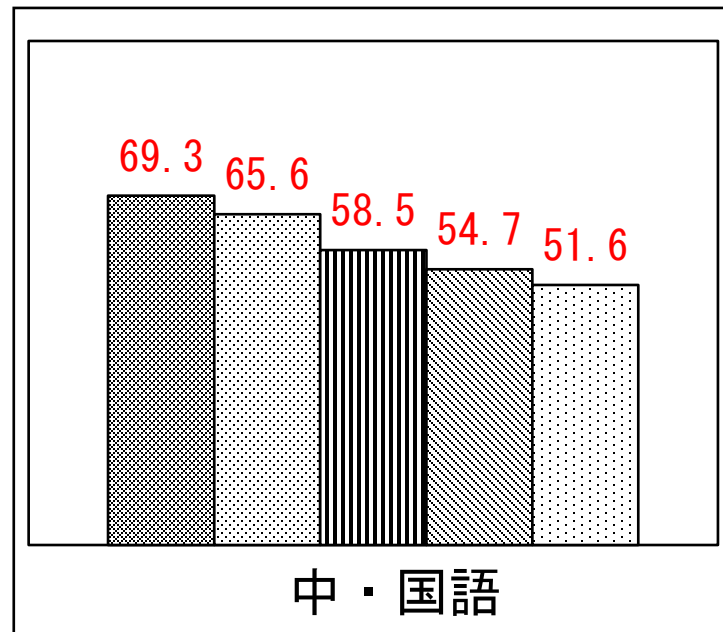


主体的・対話的で深い学び 重点指標②

〔質問調査と学力のクロス分析〕

1、2年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか

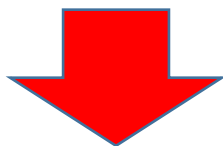
※数値は、選択肢毎の平均正答率・平均IRTスコア



○「資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた」と考える児童生徒ほど、各教科の正答率が高いことが分かる。



主体的・対話的で深い学びに取り組んだと考える児童生徒ほど、各教科の正答率が高い



自ら学びを進めていく力を付けていく必要がある

「読み解く力」を意識した授業改善

目標：誰一人取り残さない学びの保障と「児童生徒を学びの主体」とする授業力の向上を図る。

【次の検証(R8全学調・県学調)へ向けて、各学校で重点的に取り組むこと】

重点指標

〔R8全国学力・学習状況調査及び
R8熊本県学力・学習状況調査において検証〕

※各学校の実態に応じて指標を設定し、学力
向上検証改善サイクルシートに記入して、学
校総体や個人で取り組みましょう。

【重点指標1】児童生徒質問

授業では、課題の解決に向けて、自分で
考え、自分から取り組んでいましたか。

【重点指標2】児童生徒質問

自分の考えを発表する機会で、自分の考
えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の
組立てなどを工夫して発表していましたか。

【重点指標3】児童生徒質問

授業の内容はよく分かりますか。(各教
科において)

重点取組

教科書を使いこなす

- 教科書を使って自分で学べるよう、教科書の構成と使い方を理解させ、児童生徒自身が教科書を使いこなせるようにする。
- 教科書等の本文、グラフや図など、各教科における読み方を身に付けさせる。
- 教科書等に線を引き、それを使って自分の考えをノートに書いたり周りに伝えたりさせる。等

学習用語を理解する

- 学習用語は、個人思考、対話、発表、まとめ、振り返り等で、繰り返し使わせる。等



読み解く力を高める

読み解く力

「①文章や図表等から必要な情報を正確に取り出し、それらを比較・関連付けて読み取り、
②その意図や背景、理由を理解・解釈・推論して③解決したり表現したりする力」

①・・・正確に読む ②・・・思考する ③・・・表現する

※R8.3.2付 教義第947号にて通知

Ⅲ 今後の取組等について

学力向上検証改善サイクル

- 誰一人取り残さない
学びの保障と「児童生徒
を学びの主体」とする
授業力の向上を目指
し、**学力向上検証改善
サイクル**を確立する。

【参考】

令和8年3月2日付教義第
947号通知

【別紙2】学力向上検証改善サイクルシート

目標：誰一人取り残さない学びの保障と「児童生徒を学びの主体」とする授業力の向上を図る。 ～学力向上検証改善サイクルを確立させよう～

① Check
2～3月

令和7年度熊本県学力・学習状況調査から「重点指標」と「各学校が設定した指標」「分析結果」について記入します。校内研修等で学力・学習及び生活の状況と分析結果を共有しましょう。

対象	質問項目 (肯定的に回答した割合)	県の結果	本校の結果 (担当学年・学級等の結果)
児童 生徒	【重点指標1】 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか。	国 75.1% 県 74.8%	()
	【重点指標2】 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。	国 67.2% 県 62.8%	()
	【重点指標3】 授業の内容はよく分かりますか。	国語	国 85.0% 県 81.6%
		算数・数学	国 80.6% 県 65.7%
		英語	国 80.0% 県 64.5%

【各学校が設定した指標】

質問項目	結果
	()

【結果分析】

熊本県学力・学習状況調査 (R8. 12 実施)

⑧ Do
9～1月

「児童生徒が学びの主体となる学習活動の設定とその内容の充実」や「児童生徒が「分かった」と実感できる授業の充実」、「教員が学びの主体となる校内研修等の充実」等に取り組みましょう。

⑦ Plan
8～9月

9月以降に学校総体で取り組むことを確認しましょう。

- ☐道徳教育研究推進校等、公開授業や研究発表会への参加の計画
- ☐県提供の資料(「全国学力・学習状況調査の結果分析資料」「くまナビ評価問題」等)の活用を計画 等

⑥ Action
8月

課題の克服に向けて、県提供の資料等を活用して、学校総体や個人で取り組むことを決めましょう。

【学校総体で取り組むこと ※いつ・何を・どのように】

【個人で取り組むこと ※いつ・何を・どのように】

② Action
2～3月

課題の克服に向けて、学校総体や個人で取り組むことを決めましょう。
※参考「県学力・学習状況調査活用ステップシート」等

【学校総体で取り組むこと ※いつ・何を・どのように】

【個人で取り組むこと ※いつ・何を・どのように】

③ Plan
3～4月

①Check、②Action 等を踏まえ、「県提供の資料」「外部機関(指導主事、スーパーティーチャー等)」を校内研修の計画に位置付けて、年度当初の校内研修等で共有しましょう。児童生徒の学習状況を次の学年の担当者や中学校へ引き継ぎましょう。

【校内研修等の計画に関すること】

【引き継ぎに関すること】

- ☐「熊本の学び」わくわくサークルや教育センター等が実施する研修等への参加の計画
- ☐スーパーティーチャー、スクールアシスト等の外部機関の活用を計画
- ☐県提供の資料(「校内研修で活用できる資料」「Kyo リボ」等)の校内研修への位置付け 等
- ☐取組状況の振り返り
- ☐次学年、小学校への引き継ぎ
- ☐新学年で取り組むことの確認 等

全国学力・学習状況調査 (R8. 4 実施)

④ Do
4～7月

「児童生徒が学びの主体となる学習活動の設定とその内容の充実」や「児童生徒が「分かった」と実感できる授業の充実」、「教員が学びの主体となる校内研修等の充実」等に取り組みましょう。

○デジタルドリル等(5月まで利用可) ○くまナビ評価問題の活用 等

⑤ Check
8月

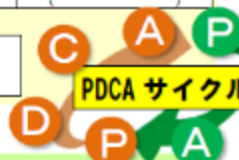
令和8年度全国学力・学習状況調査から「重点指標」と「各学校が設定した指標」「分析結果」について記入します。校内研修等で学力・学習及び生活の状況などの分析結果を共有しましょう。

対象	質問項目 (肯定的に回答した割合)	県の結果	本校の結果 (担当学年・学級等の結果)
児童 生徒	【重点指標1】 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか。		()
	【重点指標2】 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。		()
	【重点指標3】 授業の内容はよく分かりますか。	国語	()
		算数・数学	()
			()

【各学校が設定した指標】

質問項目	結果
	()

【結果分析】



学力向上検証改善サイクル

各学校の取組 例

7～8月①

・国及び県の資料を参考に、**自校の結果を分析**する。



・**校内研修等で学力・学習及び生活の状況などの分析結果を共有**する。

⑤ **Check**
8月

令和8年度全国学力・学習状況調査から「重点指標」と「各学校が設定した指標」「分析結果」について記入します。校内研修等で学力・学習及び生活の状況などの分析結果を共有しましょう。

対象	質問項目 (肯定的に回答した割合)	県の結果	本校の結果 (担当学年・学級等の結果)
児童 生徒	【重点指標1】 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか。		()
	【重点指標2】 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。		()
	【重点指標3】 授業の内容はよく分かりますか。	国語	()
		算数・数学	()
			()

【各学校が設定した指標】

質問項目	結果
	()

【結果分析】

学力向上検証改善サイクル

各学校の取組 例

8月②

- ・課題の克服に向けて、学校総体で取り組むこと、個人で取り組むことを決め、実践する。

熊本県学力・学習状況調査（R8. 12 実施）



⑧ Do
9～1月

「児童生徒が学びの主体となる学習活動の設定とその内容の充実」や「児童生徒が『分かった』と実感できる授業の充実」、「教員が学びの主体となる校内研修等の充実」等に取り組みましょう。

⑦ Plan
8～9月

9月以降に学校総体で取り組むことを確認しましょう。

- ☐ 道徳教育研究推進校等、公開授業や研究発表会への参加の計画
- ☐ 県提供の資料（「全国学力・学習状況調査の結果分析資料」「くまナビ評価問題」等）の活用を計画 等

⑥ Action
8月

課題の克服に向けて、県提供の資料等を活用して、学校総体や個人で取り組むことを決めましょう。

【学校総体で取り組むこと ※いつ・何を・どのように】

【個人で取り組むこと ※いつ・何を・どのように】

【目的】

誰一人取り残さない学びの保障と児童生徒が学びの主体となる授業の充実に向けて、学習の基盤となる資質・能力（読み解く力等）を高める取組を推進する。

これまでの授業を「読み解く力（教科書等を正確に読み、思考し、表現する）」で見直すことで、児童生徒が自ら学びを進め、課題を解決する力を育成する。

「読み解く力」で高める授業力アップデート事業

授業改善 推進リーダー 会議

- ・資料の作成及び実践収集
- ・管内での推進

各学校

- ・授業実践
 - 教科書を使いこなす
 - 学習用語を理解する
 - 読み解く力を高める
- ・RST(小5)の実施及び分析

研究拠点地域 モデル校

- ・授業改善及び学校総体での実践
- ・RST(小5～中2)
- ・授業づくり研修会等の公開

義務教育課・各教育事務所・教育センター

- ・伴走支援
- ・映像資料等の提供
- ・プラットフォームの構築
- ・実践事例の発信

「読み解く力」で高める授業力アップデート事業

エリア	「読み解く力」モデル校	協力管内
県北	菊池市立七城中学校 菊池市立七城小学校	玉名 山鹿市 菊池 阿蘇
県央	八代市立第三中学校 八代市立植柳小学校 八代市立麦島小学校	宇城 上益城 八代 天草
県南	球磨村立球磨清流学園	芦北 球磨

※各教育事務所、教育センターの指導主事も各エリアごとに協力していただきます。

あなたは、教科書のどこに、どんなことが、かいてあるか分かりますか。

まったく分らない
2%

あまり分らない
18%

よく分かる
30%

教科書のどこに何がかいてあるか「よく分かる」と感じている児童生徒は、約30%にとどまる。

どちらかといえば分かる
50%

約20%の児童生徒が、教科書のどこに何がかいてあるか分からないと感じている。

R8.6月実施 モデル校実態調査より
モデル校全6校(小5～中2)計534名が回答

あなたは、教科書にのっている、文章、グラフ、図などの意味が分かりますか。

まったく分からない
3%

あまり分からない
15%

よく分かる
32%

教科書の文章、グラフ、
図などの意味が「よく分
かる」と感じている児童
生徒は、約32%にとど
まる。

どちらかといえば分かる
50%

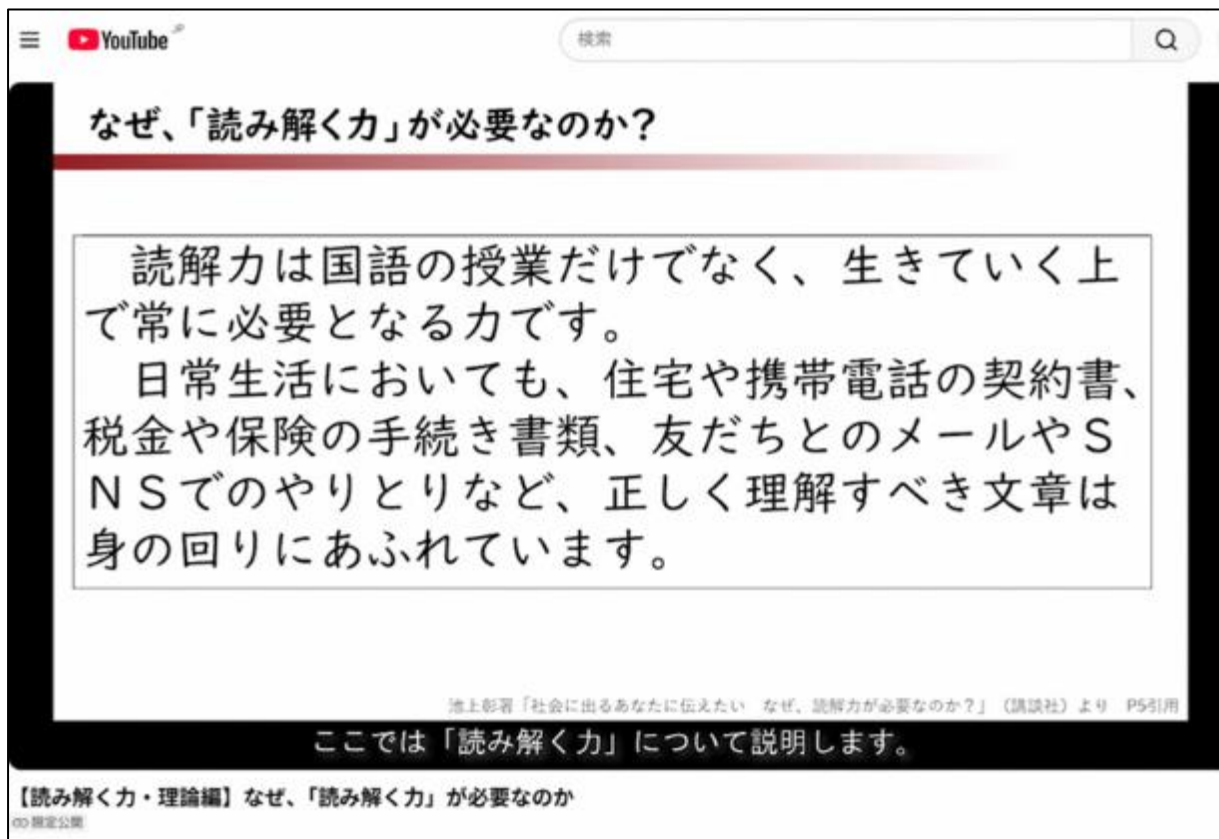
約18%の児童生徒が、
教科書の文章、グラフ、
図などの意味が分から
ないと感じている。

R8.6月実施 モデル校実態調査より
モデル校全6校(小5～中2)計534名が回答

「読み解く力」で高める授業力アップデート事業

本課が提供している資料等

ショート動画



なぜ、「読み解く力」が必要なのか？

→各種調査等から明らかになった「読み解く力」を高める必要性と本県としての捉えや目指す児童生徒の姿を整理



RS(リーディングスキル)ノート

→基本的な「読み解く力」の質を高めるための一つの方法として、RSノートに取り組むよさと具体的な取組方法を紹介

「読み解く力」で高める授業力アップデート事業

本課が提供している資料等

「読み解く力」実践事例シート(全教科等版)

一人一人が得意な学びの習慣を身に付けよう
School Improvement Program
「読み解く力」実践事例シート
熊本県教育委員会重点取組 読解力・思考力・表現力
児童生徒が自ら学ぶ力を身に付けられるよう、実態を丁寧に見取り、様々な先行事例を参考に、「読み解く力」を高め、授業改善を推進していきましょう。
参考となる事例を掲載しています。
実態に合わせて選択してください。

〇〇学校（〇年部）
全教科等共通：令和〇年〇月版

学校教育目標、校内研修テーマ、目指す児童生徒の姿、課題等

なぜ「読み解く力」が必要か？ 「読み解く力」実践事例シートの使い方 リーディングスキルテストについて

授業の準備ができていますか確認する

- 教科書等の学習に必要なものがそろっているか確認する
- 準備が不十分な児童生徒を把握し、必要に応じて対応する
- 机の上のどこに何を置くかを決めておく、確認する
- 筆記用具の使い方を指導する（鉛筆の持ち方など）等

学校全体や学年等で取り組むこと：

実態把握をした上で、以下の観点で児童生徒に指導し、見取り、指導付けましょう

① 正確に読む

教科書を正確に読む

- 各課の「教科書の使い方」で、どこに何が掲載されているかを把握する
- 教科書等で見ている場所や読んでいる場所を指やペンなどで指す
- 文章中の言葉をとばさずに読む（キーワードだけで読まない）
- 図や表、グラフの題名及び軸、1冊読みの線を確認する
- 図や表、グラフの読みとるところに矢印や線、読みをきき込みながら特徴を読む
- 文章と写真や図、表、グラフ等のどこが繋がっているのか線を引いて視覚化する等

学校全体や学年等で取り組むこと：

② 思考する

思考する

- 本題と主題を整理しながら、文意の語を聞いていく
- 主題経験や既習の知識、文意の考えと結び付けて考えている
- 複数の写真や図、表、グラフ等を組み合わせて考えている
- 整理したものを比較し、共通点や相違点を見つけている等

学校全体や学年等で取り組むこと：

③ 表現する

表現する

- 単語で終わらず、本題と主題がはっきりと分かる文で語ったり、書いたりする
- 文末の最後は言葉まで語ったり、書いたりする
- 接続詞（まず、次に、しかしなど）を使い、自分の考えを順序立てて語ったり、書いたりする
- 教科書にある言い回しや学習用語を用いて、語ったり、書いたりする等

学校全体や学年等で取り組むこと：

示しているのは、実践例の一部であり、児童生徒の実態に合わせて、手立てを選択してください

- ・先行自治体やモデル校で行われた様々な事例を基に手立てを紹介するシート
- ・児童生徒が自ら学ぶ力を身に付けられるよう、実態を丁寧に見取り、様々な先行事例を参考に、「読み解く力」を高め、授業改善を推進する
- ・授業者が実態に合わせて、手立てを選択する

「読み解く力」実践事例シート(全教科等版)

各学校、学年、学級の実態に合わせて、修正、追記したり、重点的に取り組む事例などを決めたりして実践している事例

誰一人取り残さない学びの保障を目指す
「読み解く力」実践事例シート
熊本県教育委員会重点取組 読解に読み、思考し、表現する

球磨清流学園（個人用）
全教科等共通：令和8年8月版
名前（ ）

球磨清流学園教育目標 ふるさとを愛し、心豊かで たくましく 共に学び合う児童生徒の育成

研究主題
義務教育学校9年間を見据えた教育課程の工夫

〈身に付けたい資質・能力〉
・読み解く力（知）
・他を思いやる心（徳）
・粘り強さ（体）

なぜ「読み解く力」が必要か？
「読み解く力」実践事例シートの使い方
リーディングスキルテストについて

学校全体で取り組むこと：振り返りの場面で、授業で学んだ学習用語を活用して表現させる。

学校全体で重点的に取り組むことを設定

シートの一部を学校で修正し、個人で具体的に取り組むことを選択

モデル校：球磨村立球磨清流学園のシート

授業の準備ができていないか確認する
・教科書等の学習に必要なものがそろっているか確認する
・机の上のどこに何を置くかを決めておき、確認する
・準備が不十分な児童生徒を把握し、必要に応じて対応する
・筆記用具の使い方を指導する（鉛筆の持ち方など）等

学校全体や学年等で取り組むこと：1分前には授業の準備をして着席する。
授業で使用する文具類を、机の上に整理する。授業前に確認する。

実態把握をした上で、以下の視点で児童生徒に指導し、見取り、価値付けましょう

① 正確に読む
教科書を正確に読む
実践例
・巻頭の「教科書の使い方」で、どこに何が掲載されているかを把握する
・教科書等で見ている場所や読んでいる場所を指やペンなどで指す
・文章中の言葉をとばさずに読む（キーワードだけで読まない）
・図や表、グラフの題名及び軸、1目盛りの値及び単位を確認する
・図や表、グラフの着目するところに矢印や線、囲みをかき込みながら特徴を読む
・文章と写真や図、表、グラフ等のどこがつながっているのか線を引いて視覚化する
等

② 学習用語を理解する
実践例
・既習の学習用語は、繰り返し使う
・新出の学習用語や調べた言葉に線を引いたり枠で囲んだりする
・学習用語は、声に出して確かめる
・学習用語を自分の言葉で説明する
・分からない言葉は、辞書や教科書で調べる 等

学校全体や学年等で取り組むこと
教科書等を読む時には、両手で持つか、指でなぞりながら読むことを確認をして、正確に読む。
着目するところに矢印や線、囲みをかき込みながら、必要な情報を読む。

③ 思考する
実践例
・主語と述語を意識しながら、友
・教科書の本文や図表、表、グラフ等

校内研修で重点的に取り組むことについて、研究主任の提案を基に検討し、共通実践事項を決めて、学校全体で取り組むことを設定

モデル校：八代市立植柳小学校のシート

課題の改善に向けた各学校の取組

重点取組

教科書を使いこなす

- 教科書を使って自分で学べるよう、教科書の構成と使い方を理解させ、児童生徒自身が教科書を使いこなせるようにする。
- 教科書等の本文、グラフや図など、各教科における読み方を身に付けさせる。
- 教科書等に線を引き、それを使って自分の考えをノートに書いたり周りに伝えたりさせる。等

学習用語を理解する

- 学習用語は、個人思考、対話、発表、まとめ、振り返り等で、繰り返し使わせる。等



読み解く力を高める

読み解く力

「①文章や図表等から必要な情報を正確に取り出し、それらを比較・関連付けて読み取り、②その意図や背景、理由を理解・解釈・推論して③解決したり表現したりする力」

①…正確に読む ②…思考する ③…表現する



重点指標の肯定的な回答の向上

- ①授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。
- ②自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。
- ③授業の内容はよく分かりますか。(各教科において)

課題の改善に向けた県教育委員会の取組

1 誰一人取り残さない学びの保障と児童生徒が学びの主体となる授業の充実

- 全国学力・学習状況調査後の結果及び分析資料の提供
- 県学力・学習状況調査の実施及び児童生徒への個人票と課題に応じたデジタル教材の提供
- 授業改善推進リーダー会議における「読み解く力」に関する資料等の作成
- 各種資料の提供(「読み解く力」実践事例シート、ショート動画、校内研修用資料 等)
- 「熊本の学び」わくわくサークル(オンライン研修)の実施
- 教育事務所による学校支援訪問(スクール・アシスト)、学校経営等アドバイザーの派遣
- 教育センターによるスクールサポート
- 家庭学習に関する資料等のホームページでの提供 等

2 教職員一人一人が学びの主体となる探究的な研修の推進

- 「読み解く力」モデル校による授業づくり研修会、「新たな学び」プロジェクト校公開授業等の実施
- 探究型管理職マネジメント研修の実施 等